

競技及び大会運営細則

- (1) 競技規則は「2022バスケットボール協会競技規則」を適用する。但し、1クォーター8分とする。また、マンツーマンディフェンス基準規則を適用する。
- (2) エントリーは学校責任者1、コーチ1、Aコーチ1、マネージャー1、選手15の計19名とする。
(外部指導者を1人までおくことができる。外部指導者がベンチで指揮を執る場合は、参加申込書のコーチ欄に氏名を記入する。外部指導者は、出場校の校長が認めた者とする。外部指導者がチームの指揮を執る場合は出場校の校長もしくは教員が必ずベンチに入る。マネージャーは当該校の教員または生徒でもよい。)
- (3) 組み合わせ番号の若番チームが、淡色のユニフォームを着用し、ベンチはテーブルオフィシャルに向かって右側とする。ただし、第2試合以降のユニフォームは対戦チームの話し合いにより、変更してもよい。その際、ベンチの場所は交換しない。また、スコアシートは元の色の方に記載する。なお、交換した旨を大会事務局に報告する。
- (4) ユニフォームは、番号など競技規則に準拠したものを濃淡2色準備すること。選手番号は「0」、「00」および「1」から「99」のいずれかを用いる。
- (5) ソックスは、すべてのチームメンバーが同じ主となる色でデザインされたものとする。
- (6) アームスリーブや足のコンプレッションスリーブはユニフォームと同色か白色または黒色とする。
- (7) 登録変更用紙は、変更の有無にかかわらず、会場に到着次第、登録変更受付に提出すること。
- (8) 次の試合チームのハーフタイムの練習は、3分前までとする。
- (9) ファールの場合、番号がオフィシャルに確認できるように手をあげること。
- (10) 選手の交替は、交替する選手が自らテーブルオフィシャルに申し出て、交替席で待ち審判の合図により、中央よりコートに入ること。
- (11) テーブルオフィシャル及び得点表示・モップがけは、第1試合は中体連競技役員が行う。第2試合以降は、基本的には、初日が前試合の勝ちチームが行い、2日目は前試合の負けチームが行う。
大会最終日はTO委員を中心に競技役員が行う。
- (12) 試合が定刻に終了しない場合は、次の試合時間は前の試合終了から10分後に開始する。
- (13) 上・下足の区別をしっかりとつけること。特にバスケットシューズで館外に出ることは禁止する。
- (14) 体育館にジュース等を持ち込まないこと。食事等を含め飲食は指定の場所で行い、「ゴミ」や「空缶」等は各自必ず持ち帰ること。
- (15) 貴重品の管理は各自、あるいは各チームごとに行うこと。
- (16) 選手、保護者の昼食は、チームで責任を持つこと。会場内での食事は禁止とする。
- (17) 各会場とも、開場は第1試合開始1時間前とする。(会場の都合により、例外もある)
- (18) 参加チームは受付で会場到着を報告する。受付時間は、自試合の前試合開始時刻とする。
- (19) エントリーは、プログラムを原則とするが、登録変更用紙の提出で変更することができる。この場合、当日1日の登録を変更するものであり、試合ごとに登録を変更することはできない。